

西南学院創立100周年記念学院史企画展

# 日本に蒔かれた一粒の麦

—西南学院の100年—



会期／2014(平成26)年 2月28日(金)～5月16日(金)

主催／西南学院百年史編纂委員会

## 開催概要

19世紀の終わり頃、アメリカ南部バプテスト派の宣教師がはるばる海を渡ってキリスト教を伝えにきました。その宣教師たちが日本にキリスト教が浸透していない時代にイエス・キリストの教えを広めようとして多くの苦勞を重ね、男子の中学校をつくりました。これが「私立西南学院」の発祥です。

西南学院創立の中心となった宣教師チャールズ・ケルシードージャー(Charles Kelsey Dozier)は、西南学院の院長として日本の文化風土になじもうとしながらも、自身のキリストへの信仰に忠実に生きようとしたためにその狭間で苦悩し、ついに院長を辞任することになります。

日本に蒔かれた一粒の麦として生まれた西南学院が、このような出来事をはじめ、紆余曲折があらながらも歴史を経て幼稚園・保育所から大学院を持つ総合学園に成長し、今、100年を迎えようとしています。

この企画展では貴重な歴史資料や展示品などを基に西南学院史の一端を紹介します。

西南学院百年史編纂委員会

## ◇展示構成

### I 西南学院の誕生

C.K.ドージャーは、キリスト教を伝えるため日本に派遣されたアメリカ南部バプテスト派宣教師でした。しかし、当時の日本にはキリスト教が根づいていなかったため、キリスト教主義の学校を作り、イエス・キリストの教えを伝えることにしました。外国人が日本で学校を創立し、運営するということは、並大抵のことではなく、ドージャーの苦勞が始まりました。

### II 日曜日問題とドージャー院長の辞任

生みの苦しみを味わった西南学院もその後は順調に発展し、中学部の卒業生を受け入れる学校として1921(大正10)年に西南学院高等学部が開設されました。高等学部は、野球やラグビーなどのスポーツも優れていたため日曜日に試合をすることが多く、キリスト教の主日(聖日)を守るよう指導していたドージャー院長とぶつかり、1927(昭和2)年に院長排斥事件が起こりました。いわゆる「日曜日問題」です。

### III 中学部・高等学部の学生生活

自由な校風と外国人が教鞭をとる学校として特徴のあった西南学院は、スポーツや学芸に優れたキリスト教色豊かな学校でした。中学部や高等学部のいきいきとした学生生活の様子に対して戦争の影が徐々に色濃くなっていきます。



1916(大正5)年西南学院発祥の地(現在の福岡市中央区赤坂1丁目付近)手彩色

## 行事予定

2013(平成25)年～2014(平成26)年

### 【特別展／企画展】

2013年12月23日(月)～2014年5月30日(金)

古写真でみる西南学院Ⅲ

[場所] 西南学院大学博物館1階廊下前、2階講堂

2014年1月7日(火)～2014年2月28日(金)

大学博物館共同企画part2・学内GP成果展

日本信仰の源流とキリスト教

[場所] 國學院大學博物館

2014年2月28日(金)～2014年5月16日(金)

日本に蒔かれた一粒の麦—西南学院の100年—

[場所] 西南学院大学博物館1階特別展示室

2014年6月16日(月)～2014年8月6日(水)(仮)

大学博物館共同企画Ⅳ

海路—キリスト教受容のかたち—

[場所] 西南学院大学博物館1階特別展示室、2階講堂

### 【せいなんこどもワークショップ2013】

2014年3月8日(土)10:00～12:00

「イースターエッグをさがせ」

[集合場所] 西南学院大学博物館2階講堂

### 【その他】

2014年3月6日(木)13:00～17:00

学芸員技術研修会(九州産業大学美術館主催)

[場所] 西南学院大学博物館2階講堂、西南コミュニティセンター

2014年3月19日(水)12:30～15:30

本学神学部卒業礼拝

[場所] 西南学院大学博物館2階講堂

2014年3月20日(木)13:00～14:30

卒業(修了)証書・学位記念授与式

[場所] 西南学院大学体育館

2014年4月1日(火)

西南学院大学・大学院入学式

[場所] 西南学院大学体育館

2014年4月3日(木)9:00～13:00

本学神学部始業礼拝および開講講演会

[場所] 西南学院大学博物館2階講堂

### 【団体見学】

2014年2月26日(水)10:30～11:00

南島原市文化財保護審議会視察研修

その他、幅広いニーズに合わせて団体見学会等も実施しております。

なお、予定は変更することもございますので、ご了承くださいませようお願い申し上げます。

## 西南学院大学博物館

SEINAN GAKUIN UNIVERSITY MUSEUM

〒814-8511 福岡市早良区西新3丁目13番1号  
TEL.092-823-4785 FAX.092-823-4786 / 博物館事務局  
URL http://www.seinan-gu.ac.jp/museum/

### ●開館時間のご案内

開館時間 / 10:00～18:00(入館は17:30まで)

休館日 / 毎週日曜日、夏期休暇[8/10～8/16]

キリスト降誕祭[12/25]、年末・年始[12/28-1/5]

入館料 / 無料

## 来館者掲示板

こんにちは。( ^ v ^ )  
れきしの物が見れてよかったですv(・v・) /  
また来ます。^ v ^!!!!!!

(2013年10月)

チャベルクワイアのサークルの人達が篤姫の曲をピアノで弾いていたので、それが聴こえて入館しました。

(2013年11月)

明日は推薦

英文受かってもらいここにくる!

(2013年11月)

福岡へ何度か来てますが、福岡市役所で何うまで知りませんでした。貴重な展示品を見ることができ良かったです。ありがとうございました。

(2013年12月)

今回は博物館に設置しております来館者ノートより、皆さまの声をご紹介しました。11月は大学説明会や推薦入試の関係で高校生のご来館が多く、来館者ノートもぎやかです。このノートを拝見しておりますと、本当にいろいろな方が、いろいろな思いをもって博物館を訪れてくださっているのだと気がきます。とても嬉しいことです。たくさんの方々のお気持ちを受け止めて、今年1年もスタッフ一同頑張ります。どうぞよろしく願いいたします。

博物館スタッフ Y・Y

## アクセスマップ ACCESS MAP



- 地下鉄
  - 福岡空港 → 西新駅下車 → 約17分
  - 博多駅 → 西新駅下車 → 約12分
  - 天神 → 西新駅下車 → 約8分
  - ※地下鉄西新駅(3番出口)から徒歩5分
- バス
  - 博多駅バスセンター → 修験館前 → 約35分
  - 天神 → 修験館前 → 約20分
  - ※修験館前バス停から徒歩5分
- タクシー
  - 福岡空港(福岡都市高速・百道ランプ) → 大学 → 約25分
  - 博多駅(福岡都市高速・百道ランプ) → 大学 → 約20分
  - 天神(福岡都市高速・百道ランプ) → 大学 → 約15分

# News

西南学院大学博物館ニュース

Volume 18 2014.3

西南学院大学



プチャーチン会談之図(第六於御書院拝領物御渡之図)【西南学院大学博物館所蔵】

## 特集 描かれた会談 プチャーチン会談之図

ゾーリ建築を求めて◎ 西南女学院中学校・高等学校 ロウ講堂

特別展紹介 日本に蒔かれた一粒の麦—西南学院の100年—

所蔵品紹介 プチャーチン会談之図(「第六於御書院拝領物御渡之図」)

大学博物館紹介◎ 上海中医药大学博物館

SEINAN GAKUIN  
1920



## 西南女学院中学校・高等学校(ロウ講堂)

今回は北九州市小倉にある西南女学院中学校・高等学校のロウ記念講堂をご紹介します。本講堂は、ニュースVol.12において紹介致しました、マローリー記念館と同じ西南女学院のヴォーリス建築でございます。

周りを木々で囲まれた白壁のロウ講堂は、優しさと威厳を持って訪れる者を迎えてくれます。温かい光が差し込む内部には、78年の時を経た床や椅子、7つの角のついた星型の照明灯があります。

1935年、女学院の創立者ジョン・ハンスフォード・ロウ先生を記念し、ヴォーリスによって建てられました。小高い丘の上に建つキリスト教の精神を表すようなロウ講堂は、若松、小倉、関門地域を見渡せるため、戦時中、1937年から45年まで3度にわたって陸軍に徴用されましたが、建てられた姿のまま現存しており、中学校・高等学校においてチャペルを始め式典に使用されています。

臨時職員・本学大学院国際文化研究科  
博士前期課程 出口智佳子



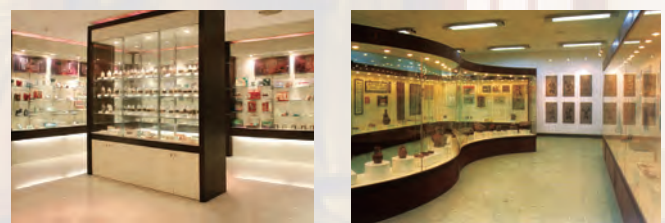
### 【大学博物館紹介⑦】

## 上海中医薬大学博物館

上海中医薬大学博物館は浦東の張江高科に位置する新キャンパスに設置されています。本館は2004年度上海市政府の重要事業の一つとして建てられました。展示面積は4000平方メートルで、2005年3月開館以来、年間平均約3万人の来館者を迎えています。

博物館には中国医学の治療法や漢方薬の歴史に関する14000点の所蔵品が展示されています。特に漢方薬の原料を紹介するコーナーでは、ラッコ、アナグマなどの動物の剥製や鉱物、野草など、あらゆるものが紹介されています。また鍼灸・推拿に関係する医療器具の歴史、歴代の名医たちが残したさまざまな処方を見ることが出来ます。漢方薬と中国の歴史文化をもっとよく知ることができる大型博物館です。

臨時職員・本学大学院国際文化研究科  
博士前期課程 謝婧



開館時間 / 9:00~16:00  
休館日 / 月曜日(国慶節・10月初頭、五一節、祝祭の月曜日は開館)  
連絡先 / 浦東新区張江高科 蔡倫路1200号  
TEL 021-51322710  
URL / <http://www.shutcm.com/shutcm/bowuguan/gjil/index.shtml>

### 所蔵品紹介

## 描かれた会談 プチャーチン会談之図 (「第六於御書院拝領物御渡之図」) 江戸時代後期



幕府役人たち



プチャーチン



本資料は、福岡藩御用絵師である緒方探香がプチャーチンへの返書とともに幕府からの拝領物をプチャーチンらに渡している場面を描いたものです。前号で取り上げた「第五於御書院御返箱御渡之図」に続くもので、本学博物館では2点を所蔵しています。これとは別に、緒方探香が同場面を描いたものがあると考えられます。前号でも触れたように、ロシアの開国勧告の国書を巡っての日本側の対応をリアルに描いています。

江戸時代も外交儀礼にあたっては国書に添えて贈り物がされています。本件でも日本側の役人が見守るなか、授受がおこなわれていることがわかります。当然、緒方探香はこの会談に立ち会ってはいません。長崎奉行所で行なわれた国書の遣り取りを人伝に聞いて描いたものと思われます。このプチャーチン自らが立ち会っている場面などからは、当時の外交儀礼の一コマを知ることができます。

## 学芸員の眼

### — 資料寄贈の物語 —

博物館資料の収集には寄贈や寄託、購入があります。このなかでも寄贈は、博物館の信用があってはじめて成立する形態です。寄贈者は先祖代々、大切にしてきたものを、博物館教育の利用に寄与するために申し出るのであり、受け入れる博物館もその行為に敬意をもたなければなりません。本学博物館でも、時折、申し出を受けることがありますが、今回、本学教員を介して、長野県松本市にあったキリシタン制札(芦沼完治氏旧蔵)の寄贈の申し出がありました。本学でも評議員をつとめられる常盤台教会(東京

都板橋区)の友納靖史牧師、そして芦沼康久氏と面会し、資料調査のうえ、双方で協議を進めて受け入れることになりました。福岡と長野、そして東京といった点が人を介して線となり、今回の寄贈が実現いたしました。まさに、博物館は資料、そして理解者のご協力があって活動を続けられるということを痛感する出来事でした。結びとなりましたが、本件寄贈にあたりご尽力いただきました皆様に衷心より御礼申し上げます。

博物館学芸員 安高啓明



寄贈についての打ち合わせ



キリシタン制札

## スタッフの声

2014年がやってきました。冬は過ぎ去ったばかり、まだまだ朝のきんと冷えた空気が心地良い時節です。人間寒い日には気が引き締まるものですが、心なしか、当館の建物もびっしり引き締まっているように感じます。

今月は國學院大學博物館へ出張していた当館の所蔵作品が戻ってきます。東京から福岡までの長旅です。当館の展示室へ帰ってきたら、「出張お疲れ様でした」って言ってあげたいですね。

間もなく新しい年度がやって来ますので、気持ちを切り替え、新しい日々を臨みたいと思います。新年度の春季特別展も鋭意準備中ですので、ご期待ください。

2014年も西南学院大学博物館をよろしく願い致します。

臨時職員・本学大学院国際文化研究科  
博士前期課程 下園知弥

## 博物館通信

2013年12月から2014年1月までに行なった博物館活動や出来事のなかからいくつか紹介します。

2013年12月7日(土)、第14回特別展「日本信仰の源流とキリスト教」関連公開講演会を開催しました。

2013年12月23日(月)、「古写真でみる西南学院Ⅲ」展を大学博物館で開催中(～2014年5月30日)

2014年1月10日(金)、本大学院国際文化研究科 高倉洋彰先生ご退任記念最終講義が講堂にて行われました。

2014年1月24日(金)、25日(土)、國學院大學にて、大学博物館共同企画・特別展「日本信仰の源流とキリスト教」の関連イベントとして、本館学芸員 安高啓明先生がミュージアムトークと講演会を行いました。

2014年1月25日(土)、26日(日)、29日(水)、大学博物館教育IP「実践力のある博物館職業人の育成事業」における調査のため、東京と佐賀の博物館、美術館を訪れました。

2014年1月30日(木)、大学博物館学内GP「大学博物館における高度専門学芸員養成事業」で佐賀大学美術館を調査しました。



公開講演会の様子



「古写真でみる西南学院Ⅲ」展の光景



國學院大學博物館でのミュージアムトーク



國學院大學博物館での講演会



佐賀大学美術館のヒアリング・見学

## 〔大学周辺情報⑬〕 西南クロスプラザ

本博物館と同じく赤レンガが特徴的な外観の西南クロスプラザは、食堂を中心とした施設です。その入り口は通りに面していて気軽に誰でも入ることができ、利用者には学生や教職員はもちろん、小さい子供連れの方々も見かけます。施設内には、ラウンジやカフェスペースもあり、博物館の展示を見学した後に休憩する最適な場所です。さらに、1階にあるテラス席の前をとおる小道は、本博物館へと続いています。その小道の脇には色々な植物があり、博物館へ行く前にその風景やテラスでおしゃべりするにぎやかな雰囲気を楽しむことができます。

臨時職員 本学大学院国際文化研究科 研究生 内島美奈子

